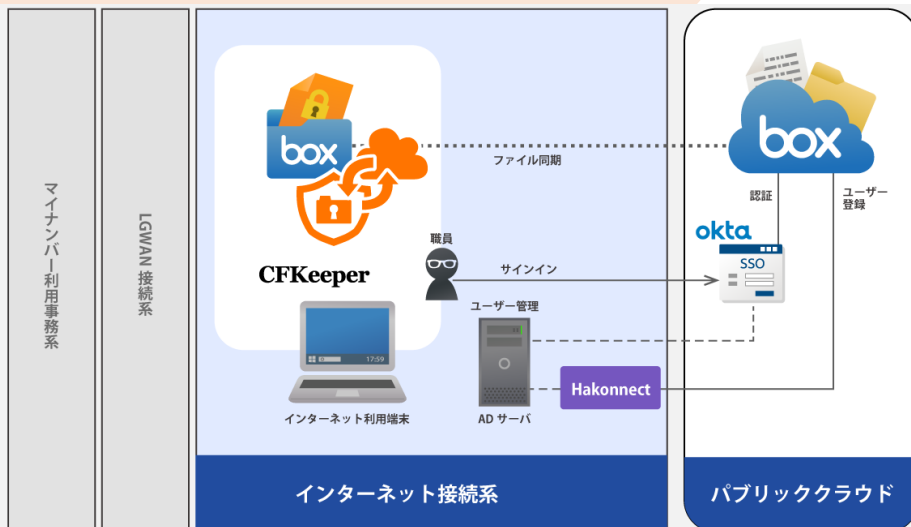


データを狙う悪意から”見えない盾”でテレワークPCを守り、組織の不安を取り除きます

県庁も認めたDX時代のセキュリティ

- 導入事例のご紹介 -

この度、弊社製品CFKeeperが某県庁様で採用されましたので、導入までの経緯についてご紹介いたします。



某県庁様の導入の狙い



クラウドサービスBoxの採用

某県庁では、テレワークなどの対応に向けてDX化を推進していました。その一環として、ペーパーレス化をクラウドストレージBoxで解決することを決定しました。

クラウドの利便性を最大限活用

クラウドサービスBoxの利便性を最大限活用するため、某県庁ではローカルのストレージとBoxを同期するBox Driveやデスクトップアプリケーションでファイル操作ができるBox Editなどのツールを活用することになりました。

利便性に潜む課題

Box DriveやBox Editを利用し、Boxの利便性を最大限発揮することができます。しかし、PCに残る一時ファイル情報漏えいリスクに加え、職員への影響（負担）と安全性を両立させたいという課題がありました。

採用の決め手

国内開発メーカーならではのきめの細かい柔軟なサポートと迅速な対応による安心感も決め手に

○ 情報漏えいリスクの課題に対処

PCに残る一時ファイルの情報漏えいリスクは、CFKeeperで暗号化+不正プログラムによるファイル持ち出し制限を実現。

CFKeeperによる制限は、不正プログラムに限定することで職員の日常業務への負担も抑えることができました。

○ お客様の運用に応じた柔軟な対応

CFKeeperは、お客様の運用に応じたカスタマイズが可能です。
CFKeeperの既存機能では対応しきれない課題へも柔軟な対応をできたことも評価のポイントとなりました。

クラウドサービスは、海外企業のもが多くセキュリティ対策については国内メーカーを利用することでより安心していただけたと考えています。



CFKeeperの機能



持ち出し禁止機能

持ち出し制限（封印）機能

クラウドストレージの同期フォルダ外へのコピー・アップロードを禁止し、ファイルの保存先をクラウドストレージに限定します。



自動暗号化機能

自動暗号化機能

クラウドストレージの同期フォルダ内のファイルを自動で暗号化し、編集時には自動で復号します。

Boxは、Box, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Oktaは、Okta, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Hakonnectは、株式会社マクニカの日本国およびその他の国における商標または登録商標です。



YouTube公開中

起きちゃうんじゃないか
情報漏洩



拙者がいるから
安心でござるよ！



YouTube
チャンネル

「CFKeeper」で
検索してね

まりも



製品に関するお問い合わせは

SCIENCE PARK



導入事例はこちら

CFKeeper®

データを狙う悪意から“見えない盾”でテレワークPCを守り、組織の不安を取り除きます
sales-products@sciencepark.co.jp